

赤十字おおやま

NO. 32

Okayama Chapter



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

災害時だけではなく、
赤十字の救護活動。



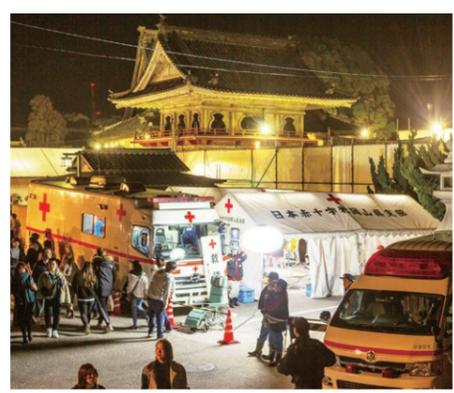
災害時だけではない、赤十字の救護活動。

赤十字の救護活動は災害時だけでなく、スポーツ大会やお祭りなど、岡山県内で行われる大規模なイベントでも実施しています。

平時の救護活動は、県民の安全を支える大切な機会であると同時に、救護員一人ひとりのスキルアップにもつながっています。

こうした経験の積み重ねが、災害時の迅速で的確な対応に活かされています。

西大寺会陽(はだか祭り)



西大寺会陽(はだか祭り)では、極寒のなかでの開催であり、激しい宝木の争奪戦が繰り広げられることから、低体温、骨折、心停止など、重篤な傷病者の発生が想定されます。これらに迅速かつ適切に対応するため、救護所を開設し、万全の救護体制を整えています。



救護活動の様子を
YouTubeで
ご覧いただけます

倉敷国際トライアスロン大会



倉敷国際トライアスロン大会では、スイム、バイク、ランによる溺水、骨折、心停止などの発生に備える必要があります。万に備え、訓練された救護員を配置し、選手らの安全を守っています。



そうじゃ 吉備路マラソン



倉敷ジュニア トライアスロン大会



令和8年度 岡山県支部では、次の活動に重点的に取り組みます

■地域に寄り添った切れ目のない活動の推進



- 赤十字施設の連携による安全・安心な地域づくりの促進
- 地域住民と企業・団体とのつながりの強化等地域防災力の向上を目指した赤十字防災セミナーや救急法等講習のさらなる普及

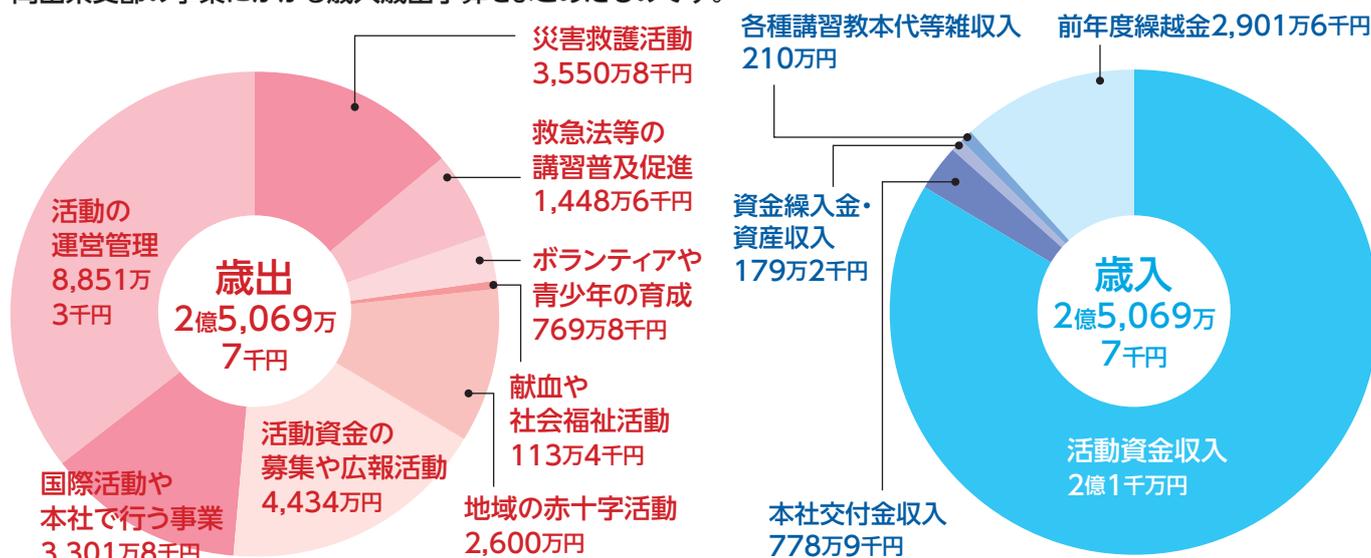
■活動を未来へつなげる経営基盤の強化



- 戦略的なDM施策の実施や企業訪問、新たな寄付形態の導入等による活動資金の増強
- 支援者の拡大を目指した効果的な広報活動の展開

令和8年度 一般会計歳入歳出予算概算書

岡山県支部の事業にかかる歳入歳出予算をまとめたものです。



「ACTION! 防災・減災」プロジェクト

実施期間 令和8年3月1日～3月31日

災害が起きたとき、ひとりでも多くの命を救うために、日本赤十字社は災害に備えるための活動「ACTION! 防災・減災」を行っています。今回は、災害時の避難行動について考えます。災害時では、「大丈夫」という思い込みが避難行動の大きな壁になります。自分自身や家族のいのちを守るためには、速やかに適切な避難行動をとることが大切です。今できることを、一緒に考えてみませんか。

詳しくはこちらから→

[日赤 防災・減災](#)

[検索](#)